

# 北薩感染症情報

## 2025年第2週(1月6日~1月12日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

Eメール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

### 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中    ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	291	245	35.00	↓	◎	187	244	48.80	↗	◎	
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	-	22	34	4.86	↗	-	12	30	6.00	↗	-	
小児科定点	RS	-	-	-	1	1	0.25	→	-	-	1	0.33	↗	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	-	-	-	→	-	2	2	0.67	→	-	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	-	-	-	→	-	2	8	2.67	↗	-	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	2	12	3.00	↗	-	2	4	1.33	↗	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	3	1	0.33	↓	-	
	手足口病	5.0	2.0	-	1	5	1.25	↗	-	-	-	-	→	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	-	-	-	→	-	-	2	0.67	↗	-	
	突発性発疹	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	2	3	3.00	↗	-	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 <small>病原体がロタウイルスに限る</small>	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	2	5	/	↗	-	
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	-	1	/	↗	-	
報告数合計		-	-	-	319	300	/	↓	/	210	298	/	↗	/	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 インフルエンザ(警報レベル)
- ・出水保健所管内 インフルエンザ(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 追加 結核1例(第51週)、つつが虫病1例(第52週)
- ・出水保健所管内 梅毒2例

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				45W	46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W	2W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.57	4.00	1.86	7.86	19.71	29.00	76.43	106.43	41.57	35.00
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	0.29	0.29	0.43	0.14	0.29	1.43	2.43	3.14	3.14	4.86
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.25	0.25	0.50	0.75	0.25	0.25	—	1.00	0.25	0.25
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.50	1.00	0.50	—	0.50	0.75	0.75	1.25	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.50	0.50	1.00	0.75	—	1.00	1.00	0.75	—	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.00	3.75	2.75	2.25	3.25	5.00	4.25	1.75	0.50	3.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	13.25	15.50	16.25	14.00	15.00	4.25	2.50	2.00	0.25	1.25
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.25	0.50	0.25	—	0.50	0.25	0.50	—	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	0.50	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	2.00	—	3.00	1.00	6.00	2.00	2.00	6.00	2.00	3.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	1.00	—	—	—	1.00	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				45W	46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W	2W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	0.40	0.60	1.00	4.20	16.80	30.20	58.20	37.40	48.80
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	0.20	—	0.60	0.20	1.00	1.00	1.80	2.00	2.40	6.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.33	3.33	3.67	2.33	1.00	—	0.33	0.67	—	0.33
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.67	1.00	0.33	0.33	—	1.00	0.67	3.00	0.67	0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	3.67	3.67	2.67	3.67	4.33	4.33	2.67	1.67	0.67	2.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	3.00	3.33	2.33	3.67	3.33	1.33	2.67	1.00	0.67	1.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	1.00	—	0.67	0.67	2.00	—	1.00	0.33
	手足口病	5.00/2.00	—	7.67	12.67	7.33	3.67	6.33	0.33	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.67
	突発性発疹	—	—	1.00	—	—	0.33	0.33	0.33	0.33	0.67	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第2週においては、出水保健所管内での水痘の報告数が終息基準値を下回りました。しかし、どちらの地域もインフルエンザの警報は引き続き発令中です。飛沫感染および接触感染対策を徹底しましょう。

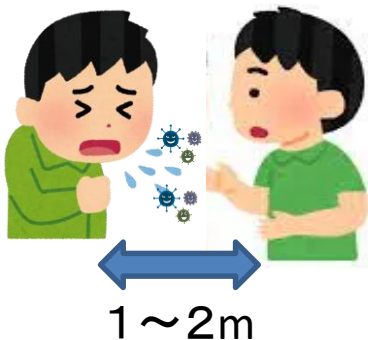
インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。  
冬はインフルエンザだけではなく、様々な感染症が流行します。どの感染症も基本的な感染対策は同じです。調理前・食事前・トイレ後・外出後の手洗いうがい、咳が出る時や人混みでのマスク着用、換気、適度な湿度、などを習慣化させましょう。また、例年冬に流行を示す感染性胃腸炎(ノロウイルス)にはアルコール消毒の効果が期待できません。アルコール消毒だけでなく、石鹸と流水での手洗いを15秒以上しっかり行うことも大切です。

飛沫感染の対策方法を学びましょう！

・飛沫感染

## 飛沫感染とは...？

飛沫感染とは、咳やくしゃみ、会話をしたときに出るしぶき（飛沫）に病原体（細菌やウイルス）が含まれ、それが他のヒトの粘膜に接触することで成立する感染方法です。鼻や口、目からの侵入を防ぐことが大切です。



しぶき（飛沫）は1～2メートルほどで落下します。

## 感染しないようにするには...？

- ①マスクを着用する
- ②適度な湿度を保つ
- ③人混みを避ける
- ④十分な休養をとる
- ⑤栄養バランスのとれた食事をする



## 感染を広げないようにするには...？

- ①咳エチケットを徹底する
- ②体調の優れない日は外出を控える
- ③会食を避ける
- ④家族の体調管理を行う



マスクをしていても、マスクの外側に触れた後に目や鼻、口元を触ると感染が成立してしまいます。顔を触る前には必ず手を洗い、物理的に細菌やウイルスを落としましょう。


## 飛沫感染する疾患は...？

- ・インフルエンザ
- ・新型コロナウイルス感染症
- ・手足口病
- ・マイコプラズマ肺炎
- ・百日咳
- ・風疹
- ・流行性耳下腺炎（おたふく風邪）
- ・咽頭結膜熱（プール熱）

etc.



インフルエンザの警報が発令されました！



・飛沫感染  
・接触感染

## インフルエンザは接触感染もします

接触感染とは、皮膚と粘膜・傷口といった直接的な接触や環境などを介する間接的な接触により感染が成立する感染方法です。粘膜とは主に、目や鼻、口の事です。特に小さなお子様は自分の手や身の回りの物を口に入れたりなめたりしますので、大人の方はそのようにウイルスを付着させないように心掛けましょう。

### 感染しないようにするには...？

- ①目や鼻、口に触れる前には必ず手指衛生を行う
- ②外出後やトイレ後、調理前、食事前の手洗いを習慣化させる
- ③むやみやたらにもものを触らない
- ④体力をつける
- ⑤十分な休養とバランスの良い食事を心掛ける
- ⑥傷口をそのままにしない

### 感染を広げないようにするには...？

- ①マスク着用を含む、咳エチケットを徹底する
- ②共有のものはこまめに消毒を行う
- ③できるだけものを共有しない
- ④咳やくしゃみが出るときは特に会食を控える
- ⑤咳やくしゃみを手で受け止めてしまったときは必ず手を洗う
- ⑥布団やぬいぐるみなど、洗濯しにくいものは天日干しする

## チェック



- ☑よく泡立てましょう。
- ☑せっけんで最低15秒以上洗いましょう。
- ☑流水できれいに洗い流しましょう。
- ☑清潔なハンカチやペーパータオルを使用しましょう。
- ☑肌荒れ防止にハンドクリーム活用しましょう。



アルコール消毒効果あり!!!

インフルエンザについて知りましょう！

## インフルエンザとは...？

インフルエンザウイルスによる感染症で、 $38^{\circ}\text{C}$ 以上の発熱や全身症状が現れるのが特徴です。よく耳にする季節性インフルエンザ・新型インフルエンザ・鳥インフルエンザは別物であり、現在ヒト-ヒト間で流行しているインフルエンザは「季節性インフルエンザ」です。これは短期間に多くの方に感染が広がります。

日本での流行シーズンは12月～3月です。例年通りだと、まだまだ感染者数が増加する可能性が高いため、咳エチケットの徹底と手指消毒といった感染対策を引き続き行いましょう。

・飛沫感染  
・接触感染

## Q.鳥インフルエンザはヒトにうつるの...？

A.日本では鳥からヒトにインフルエンザがうつったという事例はありませんが、海外では感染したケースがあります。ただし、その方々は死鳥や病鳥と濃厚な接触をした場合に限られています。

自分自身を守るためにも、死んだ野鳥や弱っている野鳥を素手で触らないようにしましょう。

## Q.新型インフルエンザとは...？

A.季節性インフルエンザを引き起こすウイルスとは大きく異なるインフルエンザであり、一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命および健康に重大な影響を与える恐れがあると認められているものをいいます。

感染経路は季節性インフルエンザと同様に“飛沫感染”と“接触感染”です。

鳥の間で感染するインフルエンザウイルスが変異を繰り返し、他の動物やヒトに感染できるようになってしまいます。こういった経緯で新型インフルエンザウイルスが発生するだろうと予想されています。

だから鳥インフルエンザ発生時に作業をしている方々はウイルスがヒトの身体に侵入して変異しないようにあんな格好をしているんだね。



アルコール消毒効果あり!!!

「ヒトメタニューモウイルス感染症」って何？

・飛沫感染  
・接触感染

## ヒトメタニューモウイルス感染症とは...？

ヒトメタニューモウイルス感染症とは、ヒトメタニューモウイルスを原因とする急性呼吸器感染症です。最近ニュースでよく見かけるかと思いますが、新しい感染症ではなく、以前からあった乳幼児に多い『かぜ』の1つです。初感染時には約半数の小児に咳と喘鳴が現れますが、健康な成人や年長児では通常は軽症であり、感冒(かぜ)症状しかないこともあります。

**原因病原体:**ヒトメタニューモウイルス

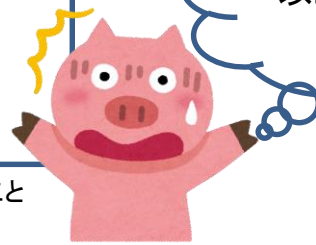
**症状:**発熱, 咳, 鼻水, 喘鳴

**潜伏期:**4~5日

**特徴:**多くは5歳までに感染する

※喘鳴:呼吸時に「ゼーゼー」や「ヒューヒュー」という音が鳴ること

『かぜ』は200種類以上あるといわれています！



子どもだけでは不十分な場合が多いので、大人も一緒に行動するのがポイントです！

そばにいる大人が、調子が悪い、咳が出るときは...？



- ・一緒に寝る
  - ・抱きかかえる
  - ・頬ずりをする
- などは控えましょう。

家庭内感染を防ぐには...？



- ・子どもの手洗い時に大人もついていく
- ・感染者はマスクを着用する(2歳未満×)
- ・共有のものはこまめに消毒する



アルコール消毒効果あり!!!